

平成29年度第10回 教育委員会会議 会議録

- 1 日 時 平成29年9月25日（月） 13：45～15：58
- 2 場 所 3号館8階教育委員会室
- 3 出席者 <教育委員会>
雪村教育長 山本委員 梶木委員 伊東委員 福田委員 今井委員
<事務局>
川田教育次長 岡田スポーツ担当局長 浜本総務部長
大谷学校教育部長 日下社会教育部長 後藤教育施策推進担当部長
- 4 欠席者 なし
- 5 傍聴者 なし
- 6 会議内容

（雪村教育長）

ただいまより教育委員会会議を始めます。

本日は議案2件及び報告事項5件です。このうち教第37号議案及び報告事項3については、教育委員会会議規則第10条第1項第2号により職員の人事に関する事。教第38号議案、報告事項2及び報告事項5については、同項第6号により、会議を公開することにより教育行政の公正かつ適正な運営に著しい支障が生じるおそれがある事項であって、非公開とすることが適当であると認められるものとして非公開としたいと思いますが、賛同いただけますでしょうか。

（6名の賛成により非公開案件を決定）

（雪村教育長）

それでは報告事項4、神戸市スポーツ特別賞被表彰者決定について、スポーツ体育課よりお願いします。

報告事項4 神戸市スポーツ特別賞 被表彰者決定について

（上田スポーツ体育課長）

報告事項4について御説明します。

1 ページ、1の被表彰者ですけれども、山中竜也選手、真正ボクシングジム所属です。

2の表彰日時です。8月27日にWBO世界ミニマム級王座を獲得したということで、このことに対して、9月21日木曜日に、市役所1号館で市長から表彰されました。山中竜也選手と会長代行の2人が来られました。

3の山中竜也選手の略歴ですが、1995年生まれの22歳、大阪府堺市出身です。現在は神戸市兵庫区にお住まいで、兵庫区のジムに所属されています。

経歴についてですが、2012年6月、17歳のときにプロデビューされて、今回、見事王座を獲得されました。

2ページ以降に神戸市スポーツ功労者等表彰要綱をつけていますので御参照いただければと思います。

以上です。よろしく申し上げます。

(雪村教育長)

神戸市スポーツ特別賞についていかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(雪村教育長)

はい、ありがとうございます。

続いて報告事項1、平成29年第2回定例会市会9月議会の報告について申し上げます。

報告事項1 平成29年第2回定例会市会（9月議会）の報告について

(豊永総務課長)

第2回定例会市会の報告ということで、9月5日、6日に行われた第2回定例会市会の代表質疑と、12日の決算特別委員会について御報告します。事前に資料をお送りしていますので、かいつまんで報告させていただきます。少し長いので2つに分けて説明します。

1つ目、平成29年第2回定例会市会代表質疑です。

まず(1)民進こうべ、平木議員から、小学校英語の教科化について御質問がありました。

(2)民進こうべ、人見議員からは、三宮図書館について。

(3)日本維新の会、山本議員からは、図書館や体育館へのネーミングライツ導入について。

(4)民進党、高岸議員からは、交通事故対策について。

(5)無所属(神戸志民党)、平野議員からは、港島学園の運営についてという御質問がありました。一旦ここで切らせていただきます。何か御質問等ございましたらお願いします。

特になければ、決算特別委員会について御説明します。9月12日に局別審査が行われました。

まず（１）日本共産党、山本理事からは若宮小学校の天井部材の剥落について。中学校給食について。小学校給食について。それから労働条件の悪化について——これは教員に関してのものです。それから、少人数学級について。また、神戸市奨学金、就学援助について要望がありました。

それから次のページです。民進こうべ、川内委員からは、権限移譲について。それから、本会議に続いて小学校英語の教科化について。部活動にかかる負担軽減について。それから、特別支援学級の学級編制基準について。また、いじめに対する取組について。それから、ネット被害の未然防止対策について御質問がありました。

（３）日本維新の会、光田委員からは、教育ＩＣＴ化に向けた環境整備について。それから、市立図書館への視聴覚設備の設置について。図書館の電子化について。図書館を核としたまちづくりについて。学校施設の長寿命化について。それから、小学校のスポーツ協会の活動について御質問がありました。

（４）自由民主党、むらの委員からは、小学校内におけるハンゲル表記、あるいは教室の利用について御質問がありました。また、オープンスペース型の教室について。学校の過密化について。柔軟な校区選択制の導入について。学用品の指定業者選定について。文化環境保存区域助成について。無形民俗文化財に対する支援について御質問がありました。

（５）公明党の吉田委員からは、校長会について御質問がありました。

（６）公明党、堂下委員からは、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーについて。いじめ・体罰・子ども安全ホットラインについて。ＳＮＳの活用などの相談体制の充実について。通学路の安全対策について。市立図書館について。次のページにいきまして、部活動の顧問について。教頭業務補助スタッフについて御質問がありました。

（７）民進党、諫山委員からは学力定着度調査の活用について。スポーツ振興について——ラグビーワールドカップやオリンピック・パラリンピックの関係です。それから、学校における避難所機能の調査結果について。

（８）新社会党、あわはら委員からは、働き方改革について。

（９）無所属（神戸志民党）、平野委員からは港島問題について御質問がありました。
第２回定例市会の報告は以上です。

（雪村教育長）

この点についていかがでしょうか。

よろしいですか。

（「はい」の声あり）

（雪村教育長）

それでは引き続き、主要行事の報告と予定について総務課よりお願いします。

その他報告事項 主要行事の報告と予定

(豊永総務課長)

9月15日以降の主要行事は記載のとおりです。

2. 今後の主要行事予定ですが、9月15日金曜日から10月21日土曜日まで、市立学校園運動会・体育会・体育大会が開催されます。

3. 教育委員会会議日程ですが、10月16日月曜日13時15分から定例会を開催予定です。以上です。

(雪村教育長)

補足する点や確認される部分はございますか。

中学校は、学校の判断で土曜日に開催したり、半分だけ実施したり、月曜に順延したりと、少しばらけた感じですね。

(山本委員)

わずかな数の中学校しか見に行っていないんですが、印象に残ったのが、組体操のときの教員を含めた補助の入り方です。私のイメージよりは随分気をつけておられて、先生方の動きも絶対に事故を起こさないぞというような配置でした。太田中学校、吉田中学校へ見に行ったときは、それがすごく印象に残りました。

(雪村教育長)

よろしいですか。

そのほか教育委員の皆さんから教育委員会会議で取り上げる項目について御意見はございませんでしょうか。

何かございましたら、また後日でも結構ですので事務局までお伝えいただきたいと思います。

それでは公開案件については全て終了しました。

ここから非公開案件に入ります。

それでは、報告事項2、「平成30年度兵庫県予算に対する提案・要望（教育委員会所管分）」について、総務課より説明をお願いします。

報告事項2 「平成30年度兵庫県予算に対する提案・要望（教育委員会所管分）」について

(豊永総務課長)

7月24日に報告させていただいた県への要望は教育委員会独自要望となっています。今回のものは全市の要望で、教育委員会独自要望から抜粋したものを市全体の要望として上げるものです。

教育委員会独自要望から除いたものは、日本語指導を必要とする児童生徒への支援拡充と、体験教育推進事業の支援継続という項目です。

2ページから内容の説明です。1つ目の大規模国際スポーツイベント及び国際会議開催等の推進ですが、これは、オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップ2019、ワールドマスターズゲームズ2021関西の関係で、独自要望と同じものを今回の全市要望として要望しています。

3ページ、2. 地域の安全・安心の確保については、(1) 犯罪被害防止に向けた取り組みの推進の、警察官による通学路を中心とした巡回警備等の実施。これも独自要望と同じものです。

続いて4ページ、3. 特別支援教育の推進ですが、(1)、(2)ともに独自要望と同じ内容となっています。

それから5ページ、4. その他の要望ですが、(1)、(2)は独自要望と同じです。(3)の高等学校における教育環境の充実の1つ目の項目、これが独自要望ではなかったもので、今回の全市要望で追加になっています。私立高等学校における保護者負担の軽減に資する施策の継続という要望です。これは、県の行財政改革で、国の就学支援金制度の検証や見直し、私立学校の経常費補助のあり方とともに、バランスのとれた私学助成のあり方を検討するという項目が上がっていますので、保護者負担の軽減に資するような施策を継続してほしいという要望を追加で入れています。

北神地域における県立高等学校の設置と、県立多部制単位制高等学校の設置については、独自要望と同じです。

説明については以上です。よろしく申し上げます。

(雪村教育長)

この件について、いかがでしょうか。

(梶木委員)

5ページの最後の県立多部制単位制高校の設置については、具体的に何か動いているのですか。

(豊永総務課長)

もともと県のほうでそういう計画がありました。我々としても、定時制については昼間部のニーズが非常に高いので、県市でそのあたりを協力してやっていきたいとお願いしていますが、県としては、これ以上の拡充は難しいという声も聞いています。独自要望では、

県からそのようなお話をされています。

(梶木委員)

そういう意味では、その上の北神地域における県立高校の設置も同じような話ですね。

(豊永総務課長)

そうですね。神戸市としてはあのあたりが空白地域となっているので、従前からお願いしていますが、毎回、県としてこれ以上は難しいという答えをされています。引き続き、粘り強くやっていきたいと思っています。

(梶木委員)

よろしくお願いします。

(雪村教育長)

多部制については、摩耶兵庫高校の昼間部があれだけニーズが高いので、ぜひ市内につくってほしいですね。

神戸市として非常に財政状況が厳しいところですので。

(梶木委員)

摩耶兵庫高校の競争倍率も高いですからね。摩耶兵庫に受からなかった子はどうしているのかなと思います。

(雪村教育長)

市外の県立多部制も結構人気があるようですね。

(豊永総務課長)

そうですね。どれも倍率が出ています。西宮香風高校で言えば、1部は1.65倍、2部でも1.44倍、3部で1.0倍。阪神昆陽高校の1部が1.69倍、2部は2.29倍、3部は1.0倍ということで、非常に人気があります。ちなみに、摩耶兵庫の昼間部は1.70倍です。

(雪村教育長)

3ページの警察官による通学路巡回の件ですが、大谷部長、長田区の暴力団の事件を受けて、県警とはどのように連携していますか。

(大谷学校教育部長)

もちろん連絡をとりながらやっています。もともと、この要望そのものが長田区での見

童殺傷事件のときに出された要望で、警察の協力がなくてはならないということから始まっています。今回も本庁に警察官がいますので、県警と連絡をとりながらやっており、巡回警備の回数はふやしてもらっています。

(雪村教育長)

ふやしてくれているのですか。

(大谷学校教育部長)

はい。

(雪村教育長)

暴力団の発砲事件以後もふやしてくれていますか。

(大谷学校教育部長)

はい。

(雪村教育長)

ほかよろしいですか。

(「はい」の声あり)

(雪村教育長)

それでは、教育委員会会議としてはここで閉会させていただきます。

閉会 : 午後 3 時58分